

食育だより

平成27年2月9日(月)

廿日市市立浅原小学校

1月25日(日)思い出給食(ハイキング形式)

1月25日(日)の思い出給食にはたくさんの参加をいただきました。メニューは児童・保護者・学校関係者の方から事前にアンケートをとり、栄養士の先生、調理員の先生達と相談して決定しました。

<献立>

- ・きなこパン・ピザトースト・くじらのオーロラ煮・ちくわの変わり揚げ
- ・自然薯の浅原焼き(浅原オリジナルお好み焼き)・かみかみサラダ
- ・自然薯の入った浅原汁(浅原オリジナル汁物)
- ・梅ジュース(学校の梅で児童が作ったジュース)のゼリー
- (テーブル)・クラッカー
 - ・梨ジャム(地域の方と浅原特産の梨を加工したもの)
 - ・ぶどうジャム・落花生(学校でとれたもの)



根菜・もやし・米粉などは浅原地域のものを使ってもらい、浅原小学校でとれた白菜・大根も使ってもらいました。みんなの新たな思い出になったでしょうか？

食事中に保健体育委員会から「全国給食週間」「浅原小学校の給食の歴史」「保護者・地域の方の給食の思い出」「好きな給食のランキング」の発表をしました。テーブルごとに話し合ってもらったクイズを交え楽しく発表することができました。



(写真提供: 寺前さん)

<浅原小学校の給食の歴史>

- ・昭和19年(1944年)みそ汁給食が始まりました。
- ・昭和35年(1960年)給食調理室が作られおかずもそろった完全給食が始まりました。
- ・昭和55年(1980年)給食室が新しくなりました。



献立作成で協力頂いた栄養士の先生、材料を提供して下さった地域の方、沢山の給食を作り、手作りの箸袋やレシピの準備をして下さった調理員の先生方、そしてなつかしいメッセージや写真を寄せて下さった地域・保護者の皆さんのおかげで実施することができました。本当にありがとうございました。



<感想より> 浅原でつくられたものでこんなにおいしい食べ物ができることにおどろきです。

我が子の通う小学校でこんなに美味しくておいしい給食が食べられるなんて幸せでした。

おいしかったです。また食べたいし、作りたいです。箸入れもすばらしかったです。おなかいっぱい!しあわせです。

6年生の食育の予定

2月17日(火)に佐伯中学校の栄養士の先生に来て頂いて、6年生の食育の授業を予定しています。食事の役割と栄養バランスのとれた食事についてのお話を聞き、ひろしま給食の「ひろしまじゃけえ!ねぎちり揚げ」をつくる予定です。